

令和6年度
天理市政アンケート
調査報告書

令和6年9月
天理市

目次

アンケート調査の概要	1
（1）調査の目的	1
（2）調査方法	1
（3）回収結果	1
（4）報告書の注意点	1
（5）政策体系と質問項目の関係	1
調査結果	
1. 市の取組みについて	2
（1）住みやすさ	2
（2）保育サービスの充実	3
（3）安心して医療を受けられるか	4
（4）天理市で就職したいか	5
2. SDGs認知度について	6
3. 充実度・重要度について	7
（1）計算方法	7
（2）充実度（充実率・非充実率）	8
（3）重要度	9
（4）充実度・重要度一覧	10
（5）分野別にみる重点政策	11
（6）施策指標値の分析	12
4. 人口減少、少子高齢化について	13
5. これからの天理市について	14
巻末資料	
1. 回答者の属性	15
2. アンケート調査票	16

アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、まちづくりを進めていくうえで、みなさまの市政に対するご意見、ご要望などをお聴きし、総合計画の進捗管理、施策の評価や改善など、今後の方向性を決める基礎資料として活用することを目的としています。

(2) 調査方法

1. 調査対象

令和6年4月15日時点で天理市内に在住する18歳以上の方1,500人
(住民基本台帳および外国人登録データから無作為抽出)

2. 実施方法

郵送による調査票の配布

郵送およびインターネットによる回収

3. 調査期間

令和6年5月9日(木)～令和6年5月31日(金)

(3) 回収結果

対象者:1,500人

有効回答数:589人(うち、インターネット回答:139人)

回収率:39.3%

(4) 報告書の注意点

- ・百分率(%)は小数第2位を四捨五入して表示しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。複数回答の構成比率の合計は100%になりません。
- ・二重回答や判読不能の回答などは、無回答とし、母数に含めていません。

(5) 政策体系と質問項目の関係

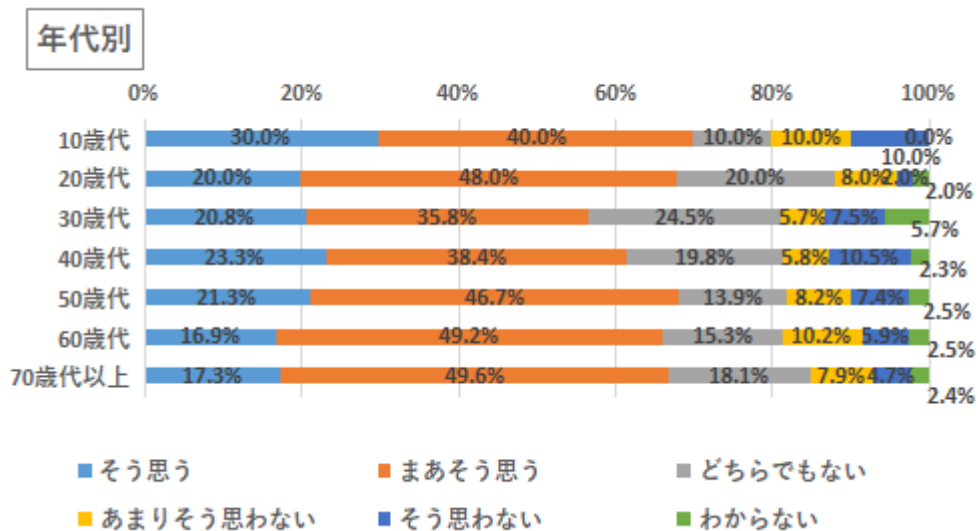
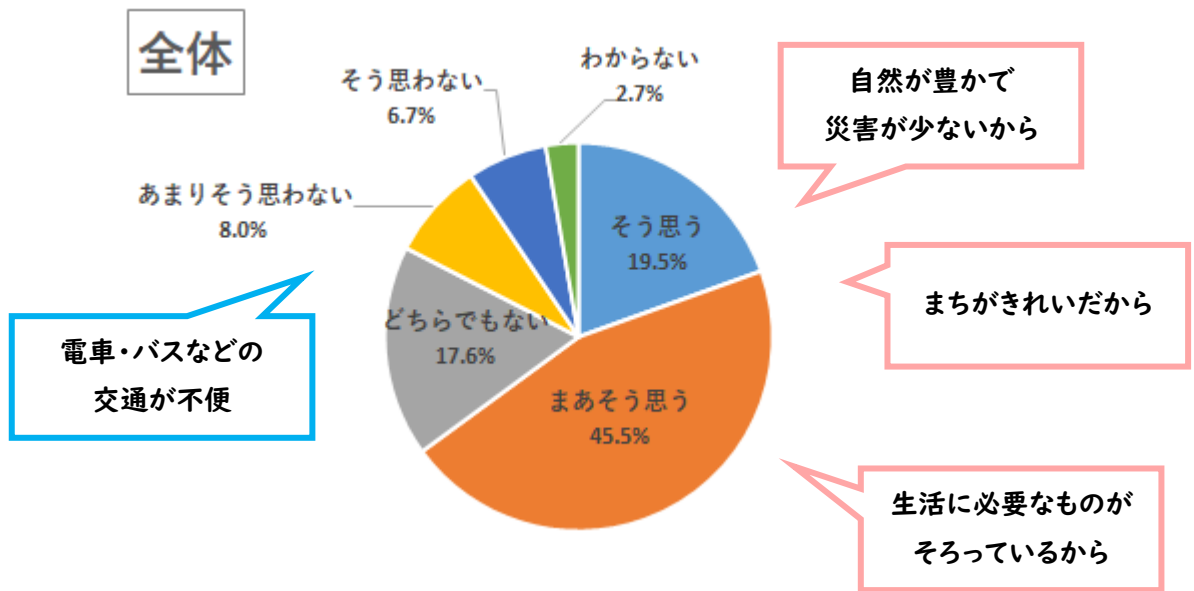
本調査の充実度、重要度の項目は、「天理市第6次総合計画(令和2～6年度)」の施策を基本としており、政策ごとに充実度を質問しています。この充実度は「天理市第6次総合計画」の指標として取り入れるものとしています。

調査結果

1. 市の取組みについて

(1) 天理市は住みやすいと思いますか。

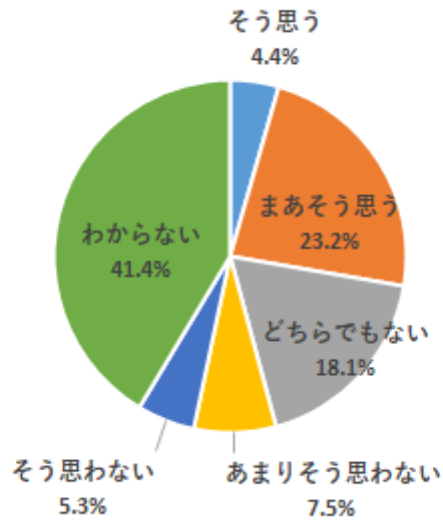
「住みやすい」「まあ住みやすい」と回答した人を合わせると、65.0%の人が住みやすいと感じています。(令和5年度:62.7%、令和4年度:68.5%、令和3年度:71.3%)



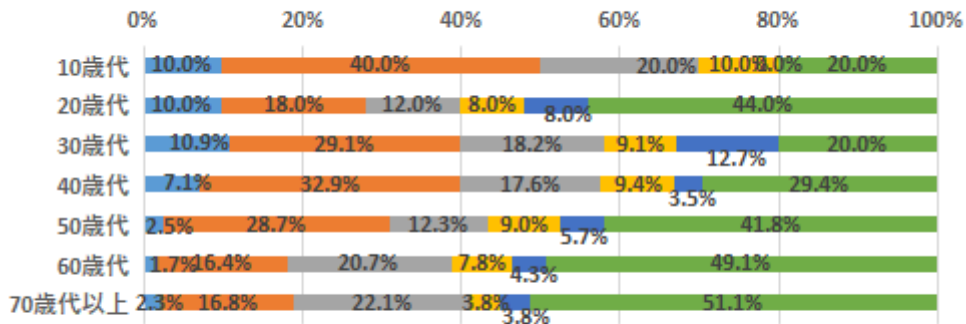
(2) 保育サービスの充実に満足していますか。

全体としては、充実している（「そう思う」「まあそう思う」と回答した方が27.6%となりました。（令和5年度：27.4%、令和4年度：26.7%、令和3年度：24.9%）

全体



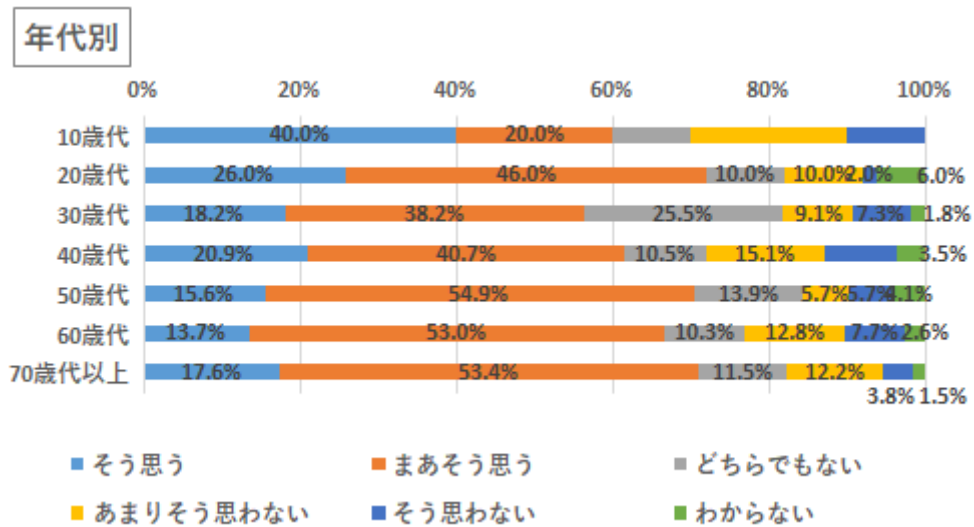
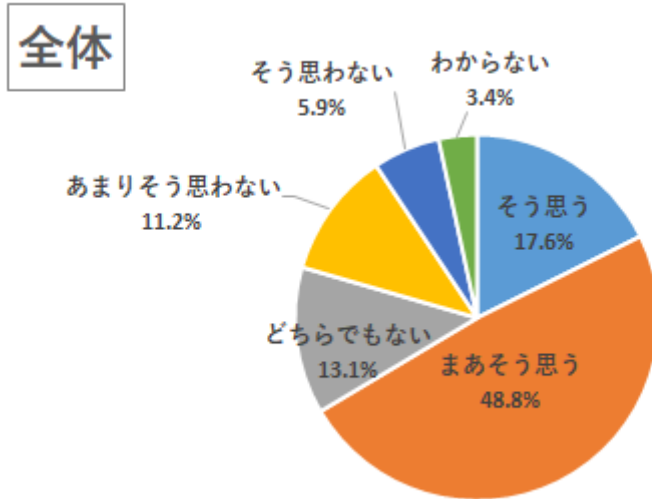
年代別



- そう思う
- まあそう思う
- どちらでもない
- あまりそう思わない
- そう思わない
- わからない

(3) 安心して医療を受けることができると感じますか。

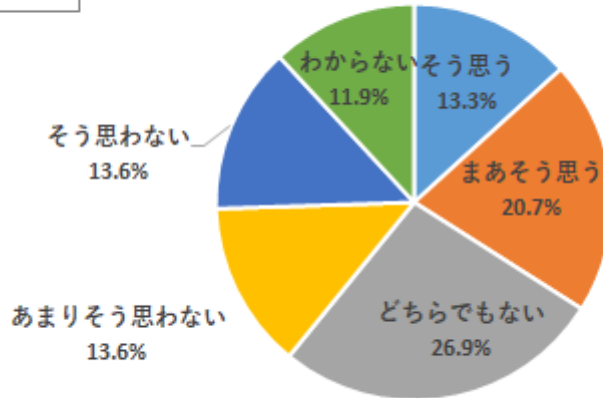
全体としては、安心して医療を受けることができる(「そう思う」「まあそう思う」と回答した方が66.4%となりました。(令和5年度:67.4%、令和4年度:71.2%、令和3年度:75.2%)



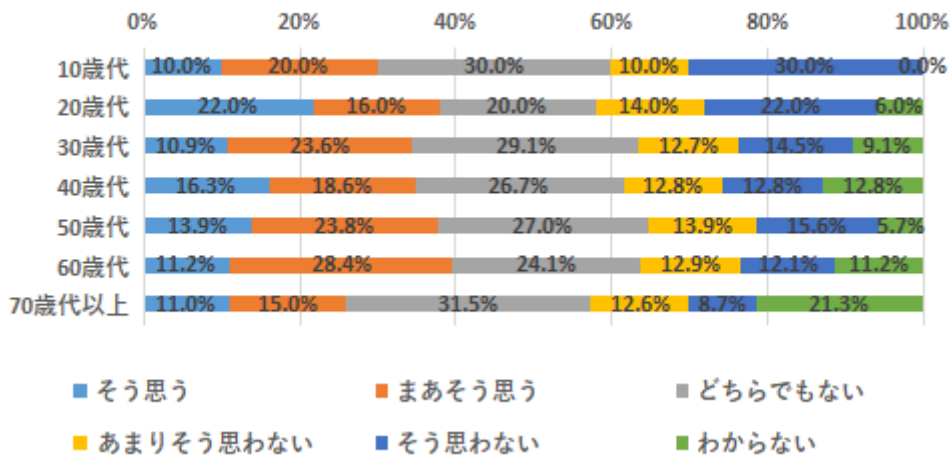
(4) 天理市で就職したいと思いますか。

全体としては、就職したいと思う(「そう思う」「まあそう思う」と回答した方が34.0%となりました。(令和5年度:34.7%、令和4年度:31.8%、令和3年度:34.4%)

全体



年代別

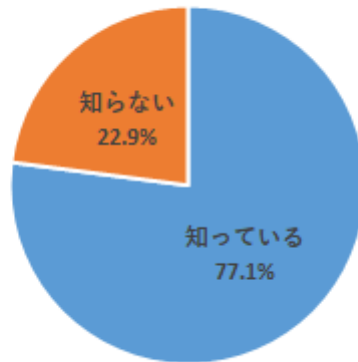


2. SDGs認知度について

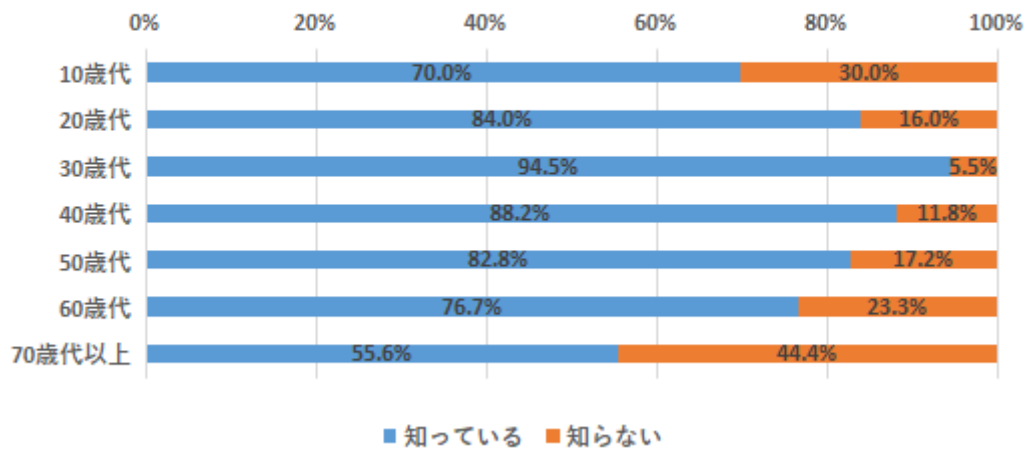
SDGs(エスディーゼーズ)を知っていますか。

全年代で見ると、「知っている」と回答した方は77.1%でした。(令和5年度:73.5%、令和4年度:63.2%、令和3年度:53.0%)令和3年度から比べると、今年度は24.1%の増加となり、認知度は年々向上しています。

全体



年代別



3. 取組みの充実度・重要度について

(1) 計算方法

【充実度】

項目	点数
充実していると思う	2点
まあ充実していると思う	1点
どちらともいえない	0点
あまり充実していると思わない	-1点
充実していないと思う	-2点

各取組みについて、選択した項目により上記点数表に基づき点数を出し、回答者の割合を充実率、非充実率としています。(P8「(2) 充実度(充実率・非充実率)」を参照)

また、充実率、非充実率から充実度スコアを出しています。(P10「(4) 充実度・重要度一覧」を参照)

充実度スコア＝

充実率(「充実している」「まあ充実している」と答えた人の割合)

+非充実率(「あまり充実していると思わない」「充実していない」と答えた人の割合)

※充実度スコアがプラスの場合は、充実していると感じている人が充実していないと感じている人より多いということです。

【重要度】

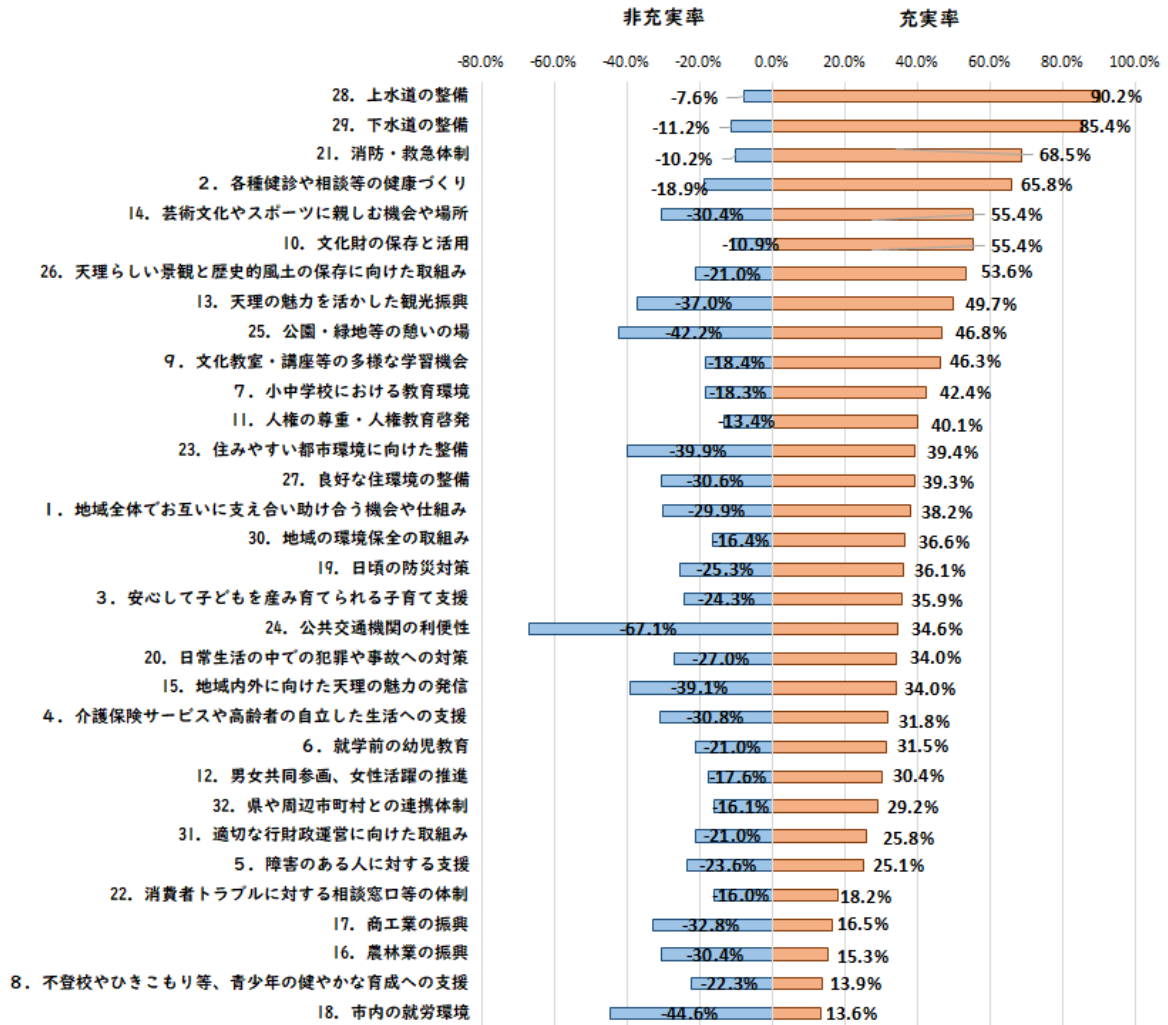
項目	点数
重要度1	3点
重要度2	2点
重要度3	1点

各取組みについて、選択した項目により上記点数表に基づき点数を出し、回答者の割合を重要度としています。(P9「(3) 重要度」を参照)

(2) 充実度 (充実率・非充実率)

Q. 天理市の各取組みについて、充実していると思いますか。

「上水道の整備」「下水道の整備」が「充実している」との回答が8割を超える一方で、「公共交通機関の利便性」は「充実していないと思う」と回答した方が過半数を上回りました。



(3) 重要度

順位	取組み番号・取組み	点数	重要度
1	3. 安心して子どもを産み育てられる子育て支援	374	11.3%
2	4. 介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援	360	10.9%
3	23. 住みやすい都市環境に向けた整備	307	9.3%
4	24. 公共交通機関の利便性	241	7.3%
5	7. 小中学校における教育環境	180	5.5%
6	21. 消防・救急体制	174	5.3%
7	1. 地域全体でお互いに支え合い助け合う機会や仕組み	171	5.2%
8	20. 日常生活の中での犯罪や事故への対策	137	4.2%
9	19. 日頃の防災対策	136	4.1%
10	27. 良好な住環境の整備	135	4.1%
11	5. 障害のある人に対する支援	99	3.0%
12	8. 不登校やひきこもり等、青少年の健やかな育成への支援	92	2.8%
13	18. 市内の就労環境	89	2.7%
14	31. 適切な行財政運営に向けた取組み	86	2.6%
15	2. 各種健診や相談等の健康づくり	80	2.4%
16	6. 就学前の幼児教育	77	2.3%
17	13. 天理の魅力を活かした観光振興	73	2.2%
18	15. 地域内外に向けた天理の魅力の発信	63	1.9%
19	16. 農林業の振興	56	1.7%
20	17. 商工業の振興	50	1.5%
21	30. 地域の環境保全の取組み	47	1.4%
22	25. 公園・緑地等の憩いの場	46	1.4%
23	14. 芸術文化やスポーツに親しむ機会や場所	44	1.3%
24	32. 県や周辺市町村との連携体制	41	1.2%
25	26. 天理らしい景観と歴史的風土の保存に向けた取組み	38	1.2%
26	29. 下水道の整備	20	0.6%
27	11. 人権の尊重・人権教育啓発	19	0.6%
27	28. 上水道の整備	19	0.6%
29	12. 男女共同参画、女性活躍の推進	16	0.5%
30	10. 文化財の保存と活用	13	0.4%
31	9. 文化教室・講座等の多様な学習機会	8	0.2%
32	22. 消費者トラブルに対する相談窓口等の体制	7	0.2%

(4) 充実度・重要度一覧

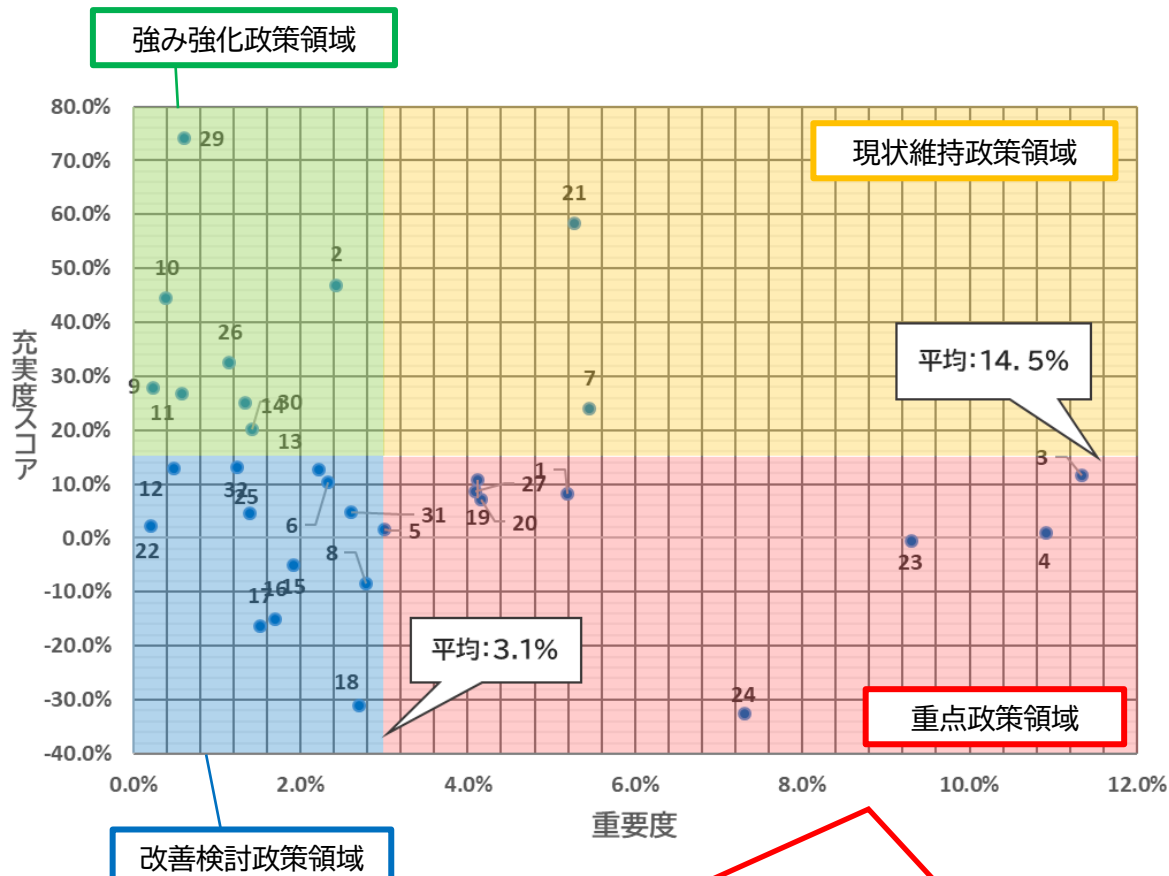
取組み番号	取組み	充実率 (A)	非充実率 (B)	充実度スコア (A+B)		重要度	
				順位	順位		
1	地域全体でお互いに支え合い助け合う機会や仕組み	38.2%	-29.9%	8.3%	19	5.2%	7
2	各種健診や相談等の健康づくり	65.8%	-18.9%	46.9%	4	2.4%	15
3	安心して子どもを産み育てられる子育て支援	35.9%	-24.3%	11.6%	15	11.3%	1
4	介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援	31.8%	-30.8%	1.0%	25	10.9%	2
5	障害のある人に対する支援	25.1%	-23.6%	1.5%	24	3.0%	11
6	就学前の幼児教育	31.5%	-21.0%	10.4%	17	2.3%	16
7	小中学校における教育環境	42.4%	-18.3%	24.1%	10	5.5%	5
8	不登校やひきこもり等、青少年の健やかな育成への支援	13.9%	-22.3%	-8.4%	28	2.8%	12
9	文化教室・講座等の多様な学習機会	46.3%	-18.4%	27.9%	7	0.2%	31
10	文化財の保存と活用	55.4%	-10.9%	44.4%	5	0.4%	30
11	人権の尊重・人権教育啓発	40.1%	-13.4%	26.7%	8	0.6%	27
12	男女共同参画、女性活躍の推進	30.4%	-17.6%	12.8%	13	0.5%	29
13	天理の魅力を活かした観光振興	49.7%	-37.0%	12.7%	14	2.2%	17
14	芸術文化やスポーツに親しむ機会や場所	55.4%	-30.4%	25.0%	9	1.3%	23
15	地域内外に向けた天理の魅力の発信	34.0%	-39.1%	-5.1%	27	1.9%	18
16	農林業の振興	15.3%	-30.4%	-15.1%	29	1.7%	19
17	商工業の振興	16.5%	-32.8%	-16.3%	30	1.5%	20
18	市内の就労環境	13.6%	-44.6%	-31.0%	31	2.7%	13
19	日頃の防災対策	36.1%	-25.3%	10.7%	16	4.1%	9
20	日常生活の中での犯罪や事故への対策	34.0%	-27.0%	7.0%	20	4.2%	8
21	消防・救急体制	68.5%	-10.2%	58.3%	3	5.3%	6
22	消費者トラブルに対する相談窓口等の体制	18.2%	-16.0%	2.2%	23	0.2%	32
23	住みやすい都市環境に向けた整備	39.4%	-39.9%	-0.5%	26	9.3%	3
24	公共交通機関の利便性	34.6%	-67.1%	-32.5%	32	7.3%	4
25	公園・緑地等の憩いの場	46.8%	-42.2%	4.6%	22	1.4%	22
26	天理らしい景観と歴史的風土の保存に向けた取組み	53.6%	-21.0%	32.6%	6	1.2%	25
27	良好な住環境の整備	39.3%	-30.6%	8.7%	18	4.1%	10
28	上水道の整備	90.2%	-7.6%	82.5%	1	0.6%	27
29	下水道の整備	85.4%	-11.2%	74.2%	2	0.6%	26
30	地域の環境保全の取組み	36.6%	-16.4%	20.2%	11	1.4%	21
31	適切な行財政運営に向けた取組み	25.8%	-21.0%	4.8%	21	2.6%	14
32	県や周辺市町村との連携体制	29.2%	-16.1%	13.2%	12	1.2%	24

※番号欄の4色の色分けは、次ページ「分野別にみる重点政策」グラフによる

(5) 分野別にみる重点政策

調査結果をもとに、充実度と重要度から第6次総合計画で市が取り組む7分野32政策について、重点政策領域にある政策を分析しました。充実度スコア・重要度については、前ページ「充実度・重要度一覧」のスコアを使用しています。

充実度スコアを縦軸に、重要度を横軸にとり、各項目の数値を点で示しています。充実度が全体平均より低く、重要度が全体平均より高い領域を「重点政策領域」として赤枠で示しています。この領域にある項目は、市民がまちづくりにとって重要だと感じているにもかかわらず、充実していない傾向にある政策のため、「重点政策」としました。



【赤エリア「重点政策領域」の取組み】

1. 地域全体でお互いに支え合い助け合う機会や仕組み
3. 安心して子どもを産み育てられる子育て支援
4. 介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援
19. 日頃の防災対策
20. 日常生活の中での犯罪や事故への対策
23. 住みやすい都市環境に向けた整備
24. 公共交通機関の利便性
27. 良好な住環境の整備
31. 適切な行財政運営に向けた取組み

(6) 施策指標値の分析

(凡例) → : ± < 1%
 ↗↘ : ± < 3%
 ↑↓ : ± ≥ 3%

第6次総合計画施策指標一覧

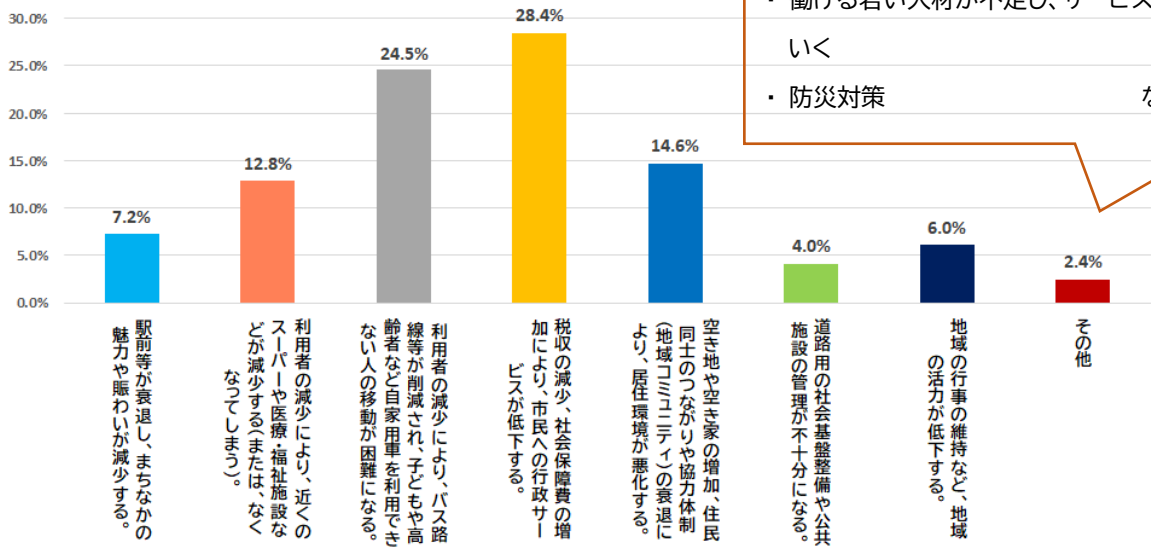
分野	政策	指標名	前年度 指標値 (充実率)	指標値 (充実率)	比較	比較
誰もが地域で安心して 健やかに暮らせる「福祉」の充実	地域福祉	地域全体でお互いに支え合い助け合う機会や仕組み	41.1%	38.2%	-2.9%	↘
	健康・保健・医療	各種健診や相談等の健康づくり	76.1%	65.8%	-10.3%	↓
	子育て支援	安心して子どもを産み育てられる子育て支援	39.3%	35.9%	-3.4%	↓
	高齢福祉	介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援	35.8%	31.8%	-4.0%	↓
	障害福祉	障害のある人に対する支援	26.5%	25.1%	-1.4%	↘
地域の資源や人材を活用し、 一人ひとりの豊かな未来を育む 「教育」の充実	就学前・学校教育	就学前の幼児教育	33.8%	31.5%	-2.3%	↘
		小中学校における教育環境	39.5%	42.4%	2.9%	↗
	青少年・生涯学習	不登校やひきこもり等、青少年の健やかな育成への支援	12.7%	13.9%	1.1%	↗
		文化教室・講座等の多様な学習機会	47.5%	46.3%	-1.1%	↘
	文化財	文化財の保存と活用	59.5%	55.4%	-4.1%	↓
	人権・男女共同参画	人権の尊重・人権教育啓発	39.8%	40.1%	0.3%	→
男女共同参画、女性活躍の推進		28.8%	30.4%	1.6%	↗	
天理ならではの魅力を活かした 「賑わい」の創造	観光・国際交流	天理の魅力を活かした観光振興	54.8%	49.7%	-5.0%	↓
	文化・スポーツ	芸術文化やスポーツに親しむ機会や場所	61.9%	55.4%	-6.5%	↓
	魅力創造	地域内外に向けた天理の魅力の発信	38.3%	34.0%	-4.3%	↓
活力あふれる「産業」の推進と 安心して働ける場の創出	農林業	農林業の振興	14.4%	15.3%	0.9%	→
	商工業	商工業の振興	15.0%	16.5%	1.5%	↗
	雇用・就労	市内の就労環境	12.9%	13.6%	0.7%	→
災害や社会変容に備えた 「安全・安心」して 暮らせるまちづくりの確立	防災	日頃の防災対策	38.7%	36.1%	-2.7%	↘
	防犯・交通安全	日常生活の中での犯罪や事故への対策	33.2%	34.0%	0.9%	→
	消防・救急	消防・救急体制	69.6%	68.5%	-1.0%	↘
	消費生活	消費者トラブルに対する相談窓口等の体制	19.6%	18.2%	-1.4%	↘
都市基盤の整備と環境保全による 快適で住みやすい「都市環境」の確立	土地利用・道路・交通	住みやすい都市環境に向けた整備	35.8%	39.4%	3.5%	↑
		公共交通機関の利便性	30.7%	34.6%	3.9%	↑
	緑・河川・景観	公園・緑地等の憩いの場	48.9%	46.8%	-2.1%	↘
		天理らしい景観と歴史的風土の保存に向けた取組み	54.3%	53.6%	-0.7%	→
	住宅	良好な住環境の整備	42.7%	39.3%	-3.4%	↓
	上下水道	上下水道の整備	85.2%	90.2%	4.9%	↑
	上下水道	下水道の整備	80.5%	85.4%	0.0%	→
環境保全	地域の環境保全の取組み	37.1%	36.6%	-0.4%	→	
多様な連携・協働による 持続可能な「行財政運営」の推進	行政経営	適切な行財政運営に向けた取組み	23.8%	25.8%	2.0%	↗
	連携	県や周辺市町村との連携体制	26.6%	29.2%	2.6%	↗

4. 人口減少、少子高齢化について

(1) 人口減少や少子高齢化が進行することで、どのような問題が生じるとお考えですか。

「**収入の減少、社会保障費の増加により、市民へのサービスが低下する**」「**利用者の減少により、バス路線等が削減され、子どもや高齢者など自家用車を利用できない人の移動が困難になる**」の回答割合が多く、特に60歳代・70歳代以上では「**利用者の減少により、バス路線等が削減され、子どもや高齢者など自家用車を利用できない人の移動が困難になる**」の回答割合が多くなっています。

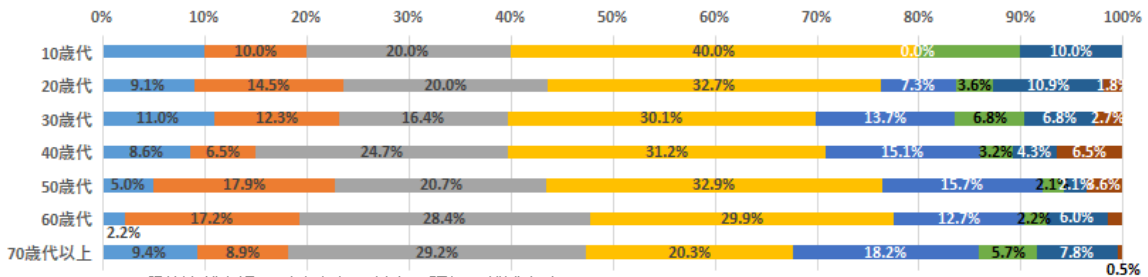
全体



その他のご意見

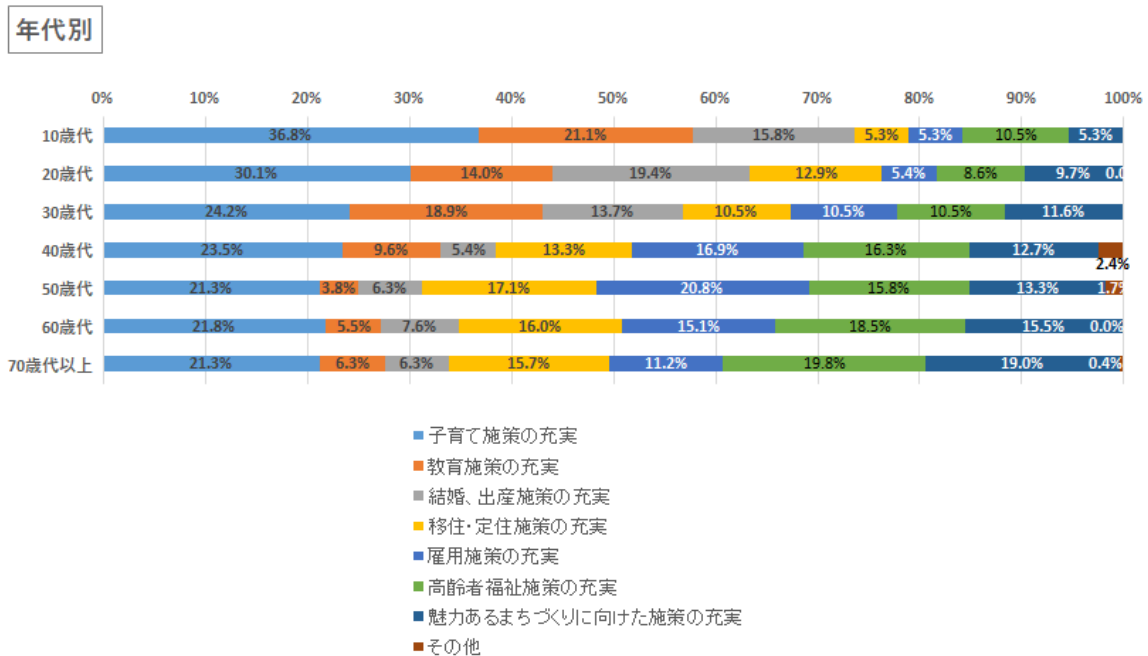
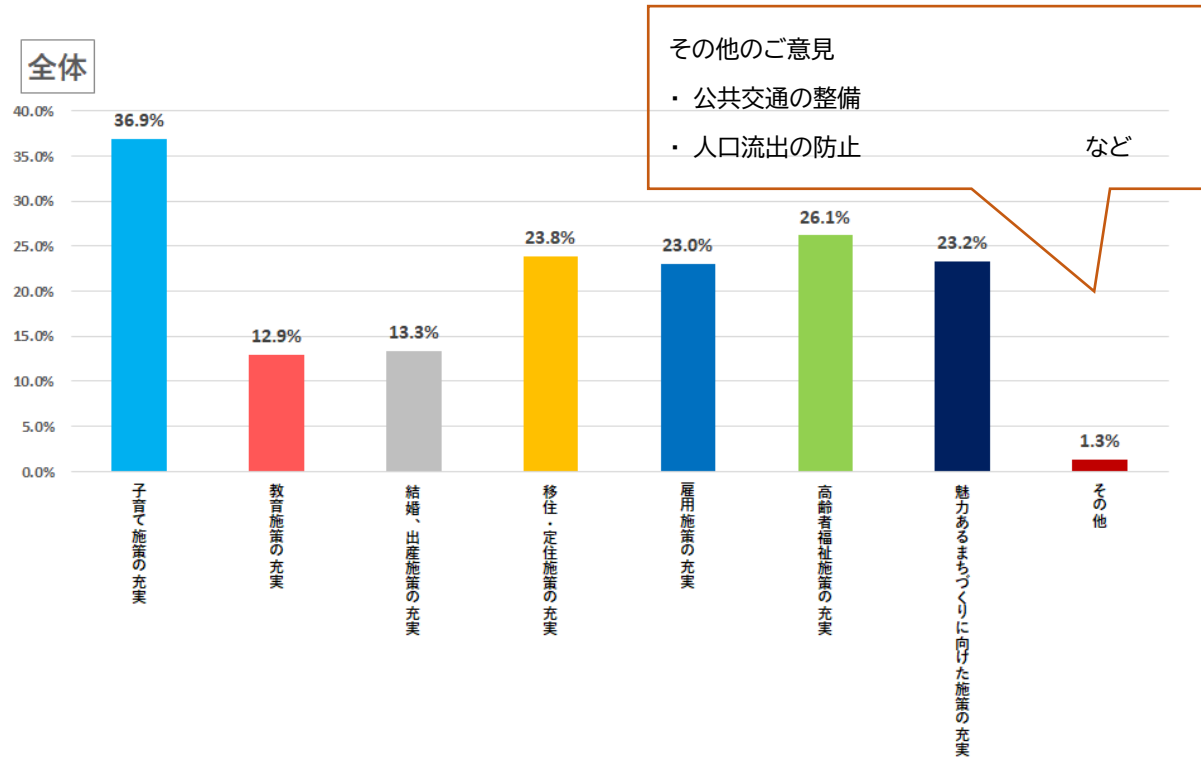
- ・ 働ける若い人材が不足し、サービスが低下していく
- ・ 防災対策 など

年代別



- 駅前等が衰退し、まちなかの魅力や賑わいが減少する。
- 利用者の減少により、近くのスーパーや医療・福祉施設などが減少する(または、なくなってしまう)。
- 利用者の減少により、バス路線等が削減され、子どもや高齢者など自家用車を利用できない人の移動が困難になる。
- 収入の減少、社会保障費の増加により、市民への行政サービスが低下する。
- 空き地や空き家の増加、住民同士のつながりや協力体制(地域コミュニティ)の衰退により、居住環境が悪化する。
- 道路用の社会基盤整備や公共施設の管理が不十分になる。
- 地域の行事の維持など、地域の活力が低下する。
- その他

(2) 限られた財政を効率的かつ効果的に配分し活用していくまちづくりが求められる時代を迎えるにあたり、市としてどのような施策を充実させることが良いと思いますか。「子育て施策の充実」と回答した人が3割を越え、全ての年代で最も選択されています。

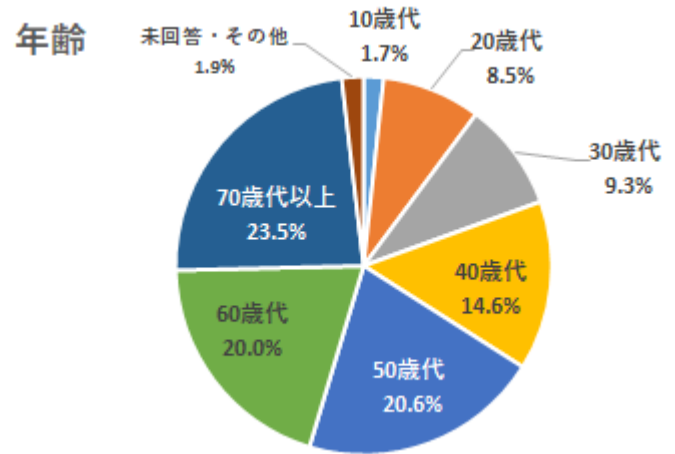


巻末資料

1. 回答者の属性

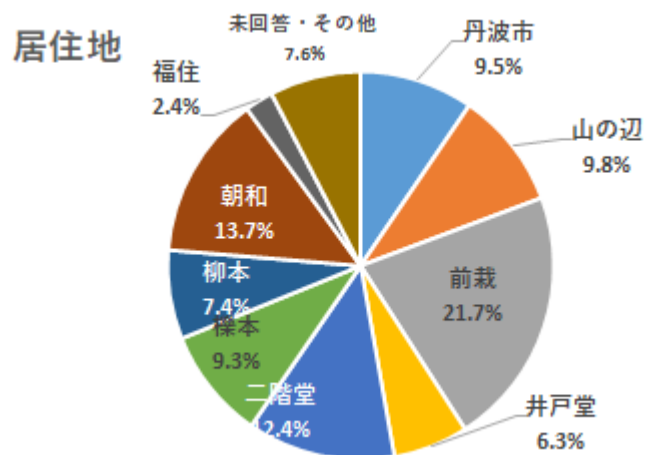
1) 年齢

年代	割合
10歳代	1.7%
20歳代	8.5%
30歳代	9.3%
40歳代	14.6%
50歳代	20.6%
60歳代	20.0%
70歳代以上	23.5%
未回答・その他	1.9%



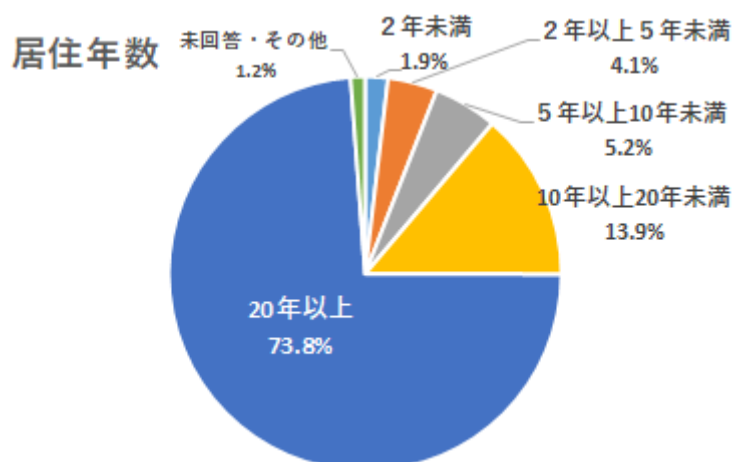
2) 居住地

校区	割合
丹波市	9.5%
山の辺	9.8%
前栽	21.7%
井戸堂	6.3%
二階堂	12.4%
櫟本	9.3%
柳本	7.4%
朝和	13.7%
福住	2.4%
未回答・その他	7.6%



3) 天理市での居住年数

年数	割合
2年未満	1.9%
2年以上5年未満	4.1%
5年以上10年未満	5.2%
10年以上20年未満	13.9%
20年以上	73.8%
未回答・その他	1.2%



2. アンケート調査票

問1 天理市の次の1～32の取組みについて、充実していると思いますか。(各項目の「充実度」については1～5選んで□をつけてください。)

※各取組みの詳細については、天理市ホームページまたは下記のQRコードからご確認いただけます。
 ※各取組みの詳細については、天理市ホームページまたは下記のQRコードからご確認いただけます。
 ※各取組みの詳細については、天理市ホームページまたは下記のQRコードからご確認いただけます。

※各取組みの詳細については、天理市ホームページまたは下記のQRコードからご確認いただけます。

※各取組みの詳細については、天理市ホームページまたは下記のQRコードからご確認いただけます。

		充実度				
		充実している	まあまあ充実している	どちらかといえば充実している	どちらかといえば充実していない	充実していない
福祉	(記入例)日頃の防災対策	■	□	□	□	□
	1 地域全体でお互いに支え合い助け合う機会や仕組み	□	□	□	□	□
	2 各種健診や相談等の健康づくり	□	□	□	□	□
	3 安心して子どもを産み育てられる子育て支援	□	□	□	□	□
	4 介護保険サービスや高齢者の自立した生活への支援	□	□	□	□	□
教育	5 障害のある人に対する支援	□	□	□	□	□
	6 就学前の幼児教育	□	□	□	□	□
	7 小中学校における教育環境	□	□	□	□	□
	8 不登校やひきこもり等、青少年の健全な育成への支援	□	□	□	□	□
	9 文化教室・講座等の多様な学習機会	□	□	□	□	□
	10 文化財の保存と活用	□	□	□	□	□
	11 人権の尊重・人権教育啓発	□	□	□	□	□
	12 男女共同参画、女性活躍の推進	□	□	□	□	□
	13 天理の魅力を活かした観光振興	□	□	□	□	□
	14 芸術文化やスポーツに親しむ機会や場所	□	□	□	□	□
	15 地域内外に向けた天理の魅力を発信	□	□	□	□	□
	産業	16 農林業の振興	□	□	□	□
17 商工業の振興		□	□	□	□	□
18 市内の就労環境		□	□	□	□	□

1

		充実度					
		充実している	まあまあ充実している	どちらかといえば充実している	どちらかといえば充実していない	充実していない	
日頃の防災対策	19 日頃の防災対策	□	□	□	□	□	
	20 日常生活の中での招致や事故への対策	□	□	□	□	□	
	21 消防・緊急体制	□	□	□	□	□	
	22 消費者トラブルに対する相談窓口等の体制	□	□	□	□	□	
	住みやすい都市環境	23 住みやすい都市環境に向けた整備	□	□	□	□	□
		24 公共交通機関の利便性	□	□	□	□	□
		25 公園・緑地等の憩いの場	□	□	□	□	□
		26 天理らしい景観と歴史的風土の保存に向けた取組み	□	□	□	□	□
		27 良好な住環境の整備	□	□	□	□	□
		28 上水道の整備	□	□	□	□	□
	まちづくり	29 下水道の整備	□	□	□	□	□
		30 地域の環境保全の取組み	□	□	□	□	□
31 適切な財政運営に向けた取組み		□	□	□	□	□	
32 県や周辺市町村との連携体制		□	□	□	□	□	

問2 問1の1～32の取組みのうち、重要だと感じる順に3の番号を挙げてください。

1	2	3

(記入例)

1	2	3
23	6	21

23 住みやすい都市環境に向けた整備
 6 就学前の幼児教育
 21 消防・緊急体制
 の順番で重要だと思う場合。

2

問3 天理市の次の取組みについて、日頃どのように感じていますか。(各項目について1～5選んで□をつけてください。)

	そう思う	まあ思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	そう思わない	わからない
1. 保育サービスの充実が満足していますか	□	□	□	□	□	□
2. 安心して医療を受けることができると感じますか	□	□	□	□	□	□
3. 天理市で就職したいと思えますか	□	□	□	□	□	□
4. 天理市は住みやすいと思えますか	□	□	□	□	□	□

→(4.について)それはなぜですか？

問4 近年、全国的に人口減少や少子高齢化が進んでいます。

(1)人口減少や少子高齢化が進むことで、どのような問題が生じるとお考えですか。(1～2選んで□をつけてください。)

<input type="checkbox"/> 駅前等が衰退し、まちなかの魅力や賑わいが減少する
<input type="checkbox"/> 利用者の減少により、近くのスーパーや医療・福祉施設などが減少する(または、なくなってしまう)
<input type="checkbox"/> 利用者の減少により、バス路線等が削減され、子どもや高齢者など自宅利用車を利用できない人の移動が困難になる
<input type="checkbox"/> 税収の減少、社会保障費の増加により、市民への行政サービスが低下する
<input type="checkbox"/> 空き地や空き家の増加、住民同士のつながりや協力体制(地域コミュニティ)の衰退により、居住環境が悪化する
<input type="checkbox"/> 道路用の社会基盤整備や公共施設の管理が不十分になる
<input type="checkbox"/> 地域の行事の維持など、地域の活力が低下する
<input type="checkbox"/> その他()

3

(2)今後、天理市の財政状況が厳しさを増すと予想される中、限られた財源をより効率的かつ効果的に配分し活用していくまちづくりが求められます。こうした時代を迎えるにあたり、市としてどのような施策を充実させることが良いと考えますか。(2つまで選んで□をつけてください。)

<input type="checkbox"/> 子育て施策の充実
<input type="checkbox"/> 教育施策の充実
<input type="checkbox"/> 結婚・出産施策の充実
<input type="checkbox"/> 移住・定住施策の充実
<input type="checkbox"/> 雇用施策の充実
<input type="checkbox"/> 高齢者福祉施策の充実
<input type="checkbox"/> 魅力あるまちづくりに向けた施策の充実
<input type="checkbox"/> その他()

問5 共に生きる社会に関する意識についてお聞かせします。
 (一人ひとりがお互いを尊重し、共に生き生きと暮らす社会の実現に向けお聞かせします。)

(1)配偶者やパートナーからドメスティックバイオレンス(DV)を受けたことがありますか。(1～2選んで□をつけてください。)

※配偶者やパートナー等と親密な関係にある者から振られる暴力

<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない
-----------------------------	-----------------------------

(2)(1)で「ある」と答えた方にお聞かせします。
 あなたが受けた暴力について、誰かに相談したことがありますか。(複数回答可。□に✓をつけてください。)

<input type="checkbox"/> 職場・学校で相談した
<input type="checkbox"/> 友人・知人に相談した
<input type="checkbox"/> 家族・親族に相談した
<input type="checkbox"/> 警察に相談した
<input type="checkbox"/> 医療関係者に相談した
<input type="checkbox"/> 民間機関・専門機関・専門家に相談した
<input type="checkbox"/> 公的機関の窓口(相談機関)や民生委員などに相談した
<input type="checkbox"/> 誰にも相談しなかった
<input type="checkbox"/> その他()

4

